

氏名	中 村 知 明		
学位の種類	医 学 博 士		
学位授与番号	博乙第 1893 号		
学位授与の日付	昭和 63 年 3 月 31 日		
学位授与の要件	博士の学位論文提出者（学位規則第 5 条第 2 項該当）		
学位論文題目	細菌細胞膜に含まれるカルジオリピンの抗原性とその抗体の細菌 に対する反応性		
論文審査委員	教授 新居志郎	教授 小田琢三	教授 産賀敏彦

学 位 論 文 内 容 の 要 旨

黄色ブドウ球菌及び黄色ブドウ球菌L型菌を用いて細菌の膜カルジオリピン（CL）が抗体を産生し得るか否かについて検討した。さらに抗CL抗体が細菌及びDNAとどのような反応性を有しているかについても検討を加えた。

この結果作成した抗黄色ブドウ球菌抗体と抗黄色ブドウ球菌L型菌抗体において高い抗CL抗体価が検出され、抗DNA抗体価は検出されなかった。この事から細菌の膜内CLは抗体を産生し得る事が確認された。又、抗CL抗体はDNAと全く反応しなかった。

抗CL抗体と細菌の反応性においては、抗CL抗体はL型菌や細菌膜分画と反応し、通常の栄養型細菌とは黄色ブドウ球菌を除いて反応しなかった。黄色ブドウ球菌は正常ウサギ血清とも反応し、非特異的反応と考えられた。従って抗CL抗体はL型菌及び細菌の膜片の検出に応用できると考えられる。

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

細菌の膜内カルジオリピンが有効な抗原として抗体を産生しうることを確認し、また産生された抗カルジオリピン抗体と細菌およびDNAとの反応性を検討して重要な知見を得たもので価値ある業績であると認める。

よって、本研究者は医学博士の学位を得る資格があると認める。